

社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会
介護支援センターきこえの森

実習生受け入れの手引き

2023年10月更新

【実習生受け入れのための基本姿勢】

1. 受講生の人格尊重と倫理的配慮を示す
2. 受講生との信頼関係の構築
3. ケアマネジメントプロセスについての技術習得における丁寧な解説
4. 受講生自身が課題に気づき実践できる力を身に着けることができるような働きかけを行う

【留意事項】

1. 利用者の個人情報及びプライバシーは、他に漏らさない。
 2. 利用者には常に丁寧な言葉づかいで接する。
 3. 利用者からいかなる金品も受け取らない。
 4. 利用者・職員に対して、特定の政治活動・宗教活動を行わない。
 5. 欠席・遅刻するときは、事前に事業所に連絡する。
 6. 感染症の拡大防止の為、体調不良の時は、無理をせず欠席する（*）。
実習中、体調が悪くなった場合は、速やかに職員に申し出る。
- *体調不良等、やむを得ぬ事情による欠席の場合は、実習日を他の日に変更します。ただし無断欠席の場合は、他の日への変更はできませんので、必ず事前に事業所に連絡をお願いします。
7. 実習中に困ったことは、一人で判断せず、職員に相談する。
 8. 活動しやすい服装で実習を行う（*）。

*感染症拡大防止の観点から、更衣室の使用は職員のみとしています。
実習生用の更衣室は確保しておりませんので、実習当日は自転車の利用もあるため活動しやすい服装でお越しください。

9. 食事は近くにコンビニや、飲食店がある他、お弁当を持参していただいても構いません。

【実習のプログラム】

介護支援専門員実務研修の内容

居宅訪問実習 1日 模擬プラン作成・事業所見学等

実習スケジュール (例)

午前	オリエンテーション、施設紹介、実習にあたっての留意事項の説明 同行訪問にて見学・観察実習
午後	模擬ケアプラン作成 協力者宅へ訪問し面接とアセスメント実施 社会資源調査 全体の振り返り

以上